

情報通信月間参加行事 報告書

行事 ID	E013	行事名	5GとVRによる地方創生セミナー
行事形式	セミナー	主催団体	総務省北陸総合通信局、北陸情報通信協議会
開催日	10月15日		開催場所 福井商工会議所 コンベンションホール(福井市)
行事参加者数	会場24名、配信54名		WebサイトURL https://youtu.be/eWakkOlu4fQ
行事实施概要・アピール等			
<p>総務省北陸総合通信局(局長 三田 一博)は、令和2年10月15日、北陸情報通信協議会との共催により、福井商工会議所コンベンションホールで「5GとVRによる地方創生セミナー」を会場とYouTube Liveにより配信する方法で実施し、会場には24名、配信では延べ54名が聴講した。</p> <p>講演は最初に「5G・ローカル5Gを含めた今後の電波利用の動向」と題し、総務省の布施田電波政策課長からリモート講演により5Gの超高速、超低遅延などの特徴に加え、将来のBeyond5G(6G)に向けては、さらなる低消費電力化や自律性が加っていくとの最新動向について解説、続いて第2部のテーマ「ローカル5Gによる地方創生」として、(株)エイビット5Gビジネスユニット長の池田氏から5G実験試験局の開設、実証試験の実施など同社の最新の取組みについてハードウェア、ソフトウェア両側面から紹介があり、次いで岩見沢市の黄瀬情報政策推進担当次長から、自動走行トラクターなどの遠隔監視制御などの地元農家とタイアップしたスマート農業の取組みを紹介、先進分野での5Gの活用に向けた着眼点について講演を行った。</p> <p>第3部は、「地方創生に即したVR事例」をテーマに桐山富山県総合デザインセンター所長からVRによる工業製品デザイン製作や自動車デザインなど今後のビジネス分野での活用が見込まれるVR利用を紹介があり、続いて福井コンピュータ(株)の浅田氏から同社が開発した「VRを活用して土木建築用のスモールモデルによらず構造物の事前検討を可能とするツール」など建設現場におけるVR活用事例を紹介していただいた。</p> <p>これら講演内容から、5Gの特徴を積極的に活用した「VR」が生み出す地方の新たな可能性を展望するうえで、地域ブランド醸成、新たな流通や人材の確保に向けた取組みの端緒として貴重な機会となった。</p>			

←ロアドライブ・・・セル内で改行する時はAltを押しながらEnterを押してください。

